令和2年度 部活動の活躍

~ 蜻蛉の風~

運動部

【陸上競技部】

第72回兵庫県高等学校ユース陸上競技対校選手権大会

期日 8月21日(金)~23日(日) 場所 神戸ユニバー記念競技場

成績 1年男子400mハードル 優勝:山田 那央(近畿大会出場決定) 男子4×400mリレー 第4位(近畿大会出場決定)

第53回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会

期日 9月18日(金)~20日(日)

場所 ヤンマーフィールド長居(大阪府)

成績 1年男子400mハードル 優勝:山田 那央

第 104 回日本陸上競技選手権大会

期日 10月2日(金)

場所 デンカビッグスワンスタジアム (新潟県)

成績 女子 200m出場:松永 朋子



第 104 回日本陸上競技選手権大会兼全国高等学校陸上競技大会 2020 リレー競技

期日 10月16日(金)~18日(日)

場所 日産スタジアム(神奈川県)

成績 女子4×100mリレー、4×400mリレー出場

全国高等学校陸上競技大会 2020

期日 10月23日(金)~25日(日)

場所 エディオンスタジアム広島(広島県)

成績 女子 100m 第 16位:松永 朋子

女子 200m 第 12 位: 松永 朋子 女子 400m 第 14 位:羽田有希

第37回兵庫県高等学校駅伝競走大会(女子)

期日 11月8日(日) 場所 篠山市

成績 第6位(近畿大会出場決定)

第 36 回近畿高等学校駅伝競走大会(女子)

期日 11月22日(日)

場所 南淡路市(兵庫県)

成績 第18位

長距離メンバー8人で迎えた駅伝大会は、チーム力の成果を見せた。1、2年生は「先輩の姿を見たら笑顔になった」と語り、3年生は「後輩の笑顔に背中を押された」と互いに健闘をたたえた。胸に希望を、踵に翼を持った部員たちは、すでに兵庫県制覇を見据えている。





【サッカー部】

令和2年度兵庫県高等学校選手権大会

期日 10月3日(土)~11月8日(日)

場所 ノエビアスタジアム神戸 他

成績 第5位

かつて兵庫県を制覇し、近畿プリンスリーグで躍動した強いサッカー部が帰ってきた。伝統の「カナリア・イエロー」に身を包み、強豪私立に挑んだ今大会。公立高校のベスト8進出は本校だけとなり、新聞では「公立高校 最後の砦」と評され、多くの高校生に希望を与えた。



【女子ソフトテニス】

令和2年度兵庫県高等学校ソフトテニス 新人中央大会

期日 11月6日(金)

場所 三木市吉川総合公園テニスコート

成績 団体戦 ベスト16

東播大会準優勝で県大会に進出。県大会では「攻めの テニス」に徹し、勝負所でこの戦術が功を奏した。ベス ト8をかけて県下屈指の強豪校に挑んだが、僅差で勝利 を逃した。今後の活躍に期待が高まる。



【ソフトボール部】

令和2年度兵庫県高等学校新人ソフトボール 大会

期日 11月7日(土)~8日(日)

場所 淡路佐野運動公園 多目的グラウンド

成績 ベスト16

東播大会準優勝の自信が原動力となった。1 年生のエース坂が粘りの投球で抑える。しかし、どんなにリードされていても、打撃陣がその差を徐々に詰めていき、最後はキャプテン岡本のタイムリーを待つ。「逆境の中で勝機を待つ」まさに蜻蛉魂を継承する小野高生の戦い方である。





【空手道部】

令和2年度兵庫県高等学校空手道新人大会

期日 11月6日(金)~11月8日(日)

場所 ウイング武道館(県立武道館)

成績 男子団体形 第7位(近畿大会出場決定)

東播大会のチャンピオンチームとして、今大会に臨んだ団体形チーム。負けられないプレッシャーの中、2年生五島が中心となり、ミスをしない演武に徹した。1年生の飛田の健闘が光り、見事近畿大会の切符を手にした。



【ダンス部】

令和2年度兵庫県高等学校ダンス新人大会 (兼県総体代替大会)

期日 11月7日(土)

場所 丹波篠山市立田園交響ホール

成績 第7位

昨年の兵庫県大会で準優勝したダンス部の演技は、静寂と躍動が織りなす洗練された舞であり、心の琴線に触れる。しかし、部員全員が経験のない素人であり、小野高校でダンスと出会った。新チームとしてのスタートは今大会から始まり、すでに来年の県大会制覇を見据えての演技であった。



写真は別の大会画像です

【水泳部】

第63回兵庫県高等学校ジュニア選手権水泳競技大会

期日 9月6日(日)

場所 神戸ポートアイランドスポーツセンター

成績 男子 100mバタフライ 5位: 西村 佑空

(近畿大会出場決定)

第4回近畿高等学校新人水泳大会

期日 10月18日(日)

場所 秋葉山公園県民水泳場

成績 男子 100mバタフライ 17位: 西村 佑空



幼少のころから小野市のスイミングスクールで毎日休まず泳ぎ続けた。もともとオールラウンドのスイマーだが、中学では平泳ぎを得意とした。しかし、高校に入りバタフライの実力を著しく伸ばし、泳ぐたびに自己の成長を感じていた。近畿大会では自己最高(58秒08)を記録している。

【男子ソフトテニス部】

第7回兵庫県高等学校ソフトテニスシングルス大会

期日 11月14日(土)

場所 吉川総合公園テニスコート

成績 男子シングルス 第9位:山本 真成統

県下約3,000人がプレーするソフトテニスでは、上位進出は至難を強いられる。中学の時、目立った戦績を残すことはなかったが、小野高入学後に頭角を現し、1年生で近畿大会出場を果たす。試合中に相手の実力を分析し、決定打を選択する戦術は、多くのプレーヤーが手本としている。



【卓球部】

第62回兵庫県高等学校新人卓球選手権大会

期日 11月13日(金)~11月14日(土)

場所 神戸総合運動公園グリーンアリーナ

成績 女子個人 ベスト8:稲岡 亜優

(近畿大会出場決定)

一見、普通の高校生だが、ラケットを握ると徐々に加速し、トップスピードになると止めることができない。コートに立つ彼女の変容に、周囲は驚かされる。しかし、その実力は幼少から続けている厳しい練習により培われた。まだ 1 年生の稲岡は、トッププレーヤーの階段を上り始めた。



【剣道部】

第67回兵庫県高等学校新人剣道大会

期日 11月20日(金)~11月22日(日)

場所 高砂市総合体育館

成績 男子個人 第5位:遠藤 智徳

高校剣道では私立高校のレベルが卓越しており、個人戦における上位進出者の多くが、私立の選手である。 そのような状況下の 5 位入賞は快挙であった。団体戦 もベスト 16 をかけて、今大会優勝校に臆することなく 果敢に立ち向かい、奮闘した。



文 化 部

【放送部】

第 44 回兵庫県高等学校総合文化祭 放送文化部門決勝大会

期日 11月22日(日)

場所 姫路市市民会館

成績 テレビドキュメント部門 銀賞 (令和3年度全国総合文化祭出場決定)

D J 部 門 銅賞

アナウンス部門 銀賞:木ノ下 あおい (令和3年度全国総合文化祭出場決定)

銅賞:本岡 佑菜

朗 読 部 門 銅賞:前田 晴加



期日 令和2年12月12日(土)~令和3年1月17日(日) (WEB上で審査)

成績 アナウンス部門 優秀賞:木ノ下 あおい

学校では行事の司会運営を任され、校外では祭りや試合の司会など数々のイベントを担当する。 しかし、コンクールでは必ず結果を残す。人に尽くし、人の心に灯をともしながら、部員は力を開花する。 この脈々と受け継がれる伝統が、放送部の強さである。これから始まる全国大会での活躍が楽しみだ。

【文芸部】

第 44 回兵庫県高等学校総合文化祭 第9回文芸部門コンクール

期日 11月7日(土)

場所 デザイン・クリエイティブセンター神戸

成績 短歌部門 最優秀賞:阪田 真央 (令和3年度全国総合文化祭出場決定)

優秀賞:高平 うるま

俳句部門 優秀賞:村田蘭奈

詩 部門 優 良 賞:東 降啓

後藤 妃七

入 選:增田 芽衣

散文部門 優 良 賞:高平 うるま



短歌部門 最優秀賞の阪田真央の短歌を読むと、相容れない空間の融合に不思議な感覚が生まれる。大会審査員はこのように評価した。「たまたま乗った電車から花火が見える。この僥倖(ぎょうこう)にスマホで写真を撮っているのだが、遠くて祭囃子が聞こえない。この下句に発見がある。天神祭の地車囃子(だんじりばやし)だろうか!

しゃそう まつりばやし

車窓からスマホ片手に見る花火 祭囃子は遠く聞こえず

【自然科学部】

高校生バイオサミット in 鶴岡

期日 8月24日(火)、25日(水) 場所 山形県鶴岡市(オンライン)

成績 環境大臣賞「コミヤマスミレの謎を追う」

スミレ班: 亀田 友弥、穂積 芳季、福本 愛奏音、

田中 朝陽、山口夏巳

審查員特別賞: 亀田 友弥

第 44 回兵庫県高等学校総合文化祭 自然科学部門

期日 11月7日(土)

場所 県立神戸高校科学館

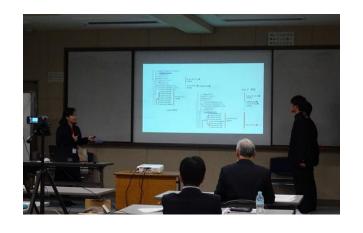
成績 生物分野 最優秀賞

「コミヤマスミレの謎を追う」

(令和3年度全国総合文化祭出場決定)

スミレ班:山口 夏巳、西村 悠生

池邊 智也



「コミヤマスミレ」はどこから来たのか…。この疑問にDNA解析により答えを求め、定説を覆した。 高校生バイオサミットでは「過去のスミレの分類では例がなく、説得力がある」と評価され、最高賞であ る環境大臣賞に輝いた。このあと総合文化祭で兵庫県の頂点に立ち、全国の大舞台にむけて再び準備が始 まる。スミレ班の快進撃はどこまで続くのか…。今後の活躍に期待が高まる。

【ビジネスライセンス部】

令和2年度兵庫県高校珠算・電卓競技大会

期日 8月1日

場所 明石市立明石商業高等学校

成績 電卓の部 団体 優勝

個人 優勝:横山 かのん

3位: 井上 和奏

珠算の部 団体 3位

個人(応用計算) 2位:井口 歌穂



電卓の部は2年連続団体優勝。個人優勝の横山は、ここまで努力を積み重ねながら実力をつけてきた。 難問を瞬時に解析する能力には定評がある。珠算の部(応用計算)で個人 2 位となった井口は、昨年全 国大会出場の経験がある。今大会では団体優勝校の実力者たちを破っての受賞となり、勝負所で実力を発 揮した。

【美術部】

第35回「WE LOVE トンボ」絵画コンクール

期日 10月10日(日)最終審査 主催 朝日新聞社 応募総数 107,367点

成績 学校賞(環境大臣賞)

第 44 回兵庫県高等学校総合文化祭 美術・工芸部門

期日 11月11日(水)~11月15日(日) 場所 イーグレ姫路

成績 平面(絵画)部門 特選: 吉岡 佳祐(令和3年度全国総合文化祭出場決定)

特選:渡邊 真菜(令和3年度近畿総合文化祭出場決定)

昨年の「WE LOVE トンボ」絵画コンクールでは、個人の部で環境大臣賞を受賞しており、本校にとっては2年連続の大臣賞受賞となる。吉岡は中学では野球部に所属し、美術の経験は全くない。キャンバスの中にいる主人公の存在感に、審査員は驚嘆した。渡邊はただ絵が好きなだけで入部を決意した。彼女の画風は、描写する人物に息吹を吹き込み、キャンバスの中で呼吸しているかのように描く。毎年このような生徒が集まり、全国大会18年連続出場を成し遂げた。



全国高等学校軽音フェスティバル 2020

期 日 11 月下旬 最終審査

選考方法 WEB 上で映像審査でのコンテスト

成績 洋曲カバー部門 優秀作品入選 曲名「Fly me to the moon」

今大会で初めてジャズに挑戦した。ただ、この曲は試行錯誤を強いられ、今まで得意としてきたロックの縦ノリを封印し、スイングへ切り替えるのが難しかった。 昨年、大阪音楽大学のボーカルコンテストで優勝した 古川の透き通る歌声とバンドの奏でる音との調和が心地よい。

※ コンテストの作品動画は YouTube で視聴できます



写真は別のライブ画像です

せいれい ~ 蜻 蛉 の風 ~

時に小野高生は奇跡を起こす 世間ではこれを 神風 と呼ぶ 風が吹くとき そこにはドラマが生まれる

今日も小野高校には 蜻蛉の風 が吹いている